福山市学校教育ビジョンⅣ
〔2012年度(平成24年度)～2016年度(平成28年度)〕

〈ばらと教育のまちの姿〉
○子どもは，よく学び よく遊び 健やかに育っている
○先生は，自信と誇りに溢れ 尊敬と信頼を得ている
○校長は，学校経営の夢を熱く語っている

# ばらと教育のまちをめざす「全国に誇れる学校教育」

生きる力の育成

〈めざす子ども像〉 福山に愛着と誇りを持ち，変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

## ビジョンⅢ 〈全国水準の学校教育〉

| ○概ね全国水準・大きく改善 | ●残された主な課題 |
|---|---|
| ○小学校国語・算数<br>国調査で各教科AB問題全国平均超<br>○中学校国語・数学<br>県調査で(国)県平均超，(数)ほぼ県平均 | ●小学校国語・算数，中学校英語<br>課題の固定化<br>●「思考力・表現力」に関する意識<br>理由を考えたり相手に応じて説明したりしていると思っている児童生徒の減少 |
| ○中学校暴力行為発生率<br>全国平均以下(0.98倍)<br>○小中学校不登校<br>全国平均の1.27倍から1.20倍に減 | ●暴力行為<br>増加・低年齢化<br>●不登校<br>低年齢化・中1で急増 |
| ○小5年男女，中2年女子の国調査合計点<br>全国平均超<br>○朝ごはんを食べる率<br>小学校全国平均超，中学校ほぼ全国平均 | ●体力<br>小学校高学年から<br>中学校で低下 |
| ○受講者の研修内容の校内還元率<br>97% | ●(児童生徒の)授業への期待度・満足度<br>低下 |
| ○学校評価による学校経営<br>自己申告書連鎖100%<br>外部評価評定3以上92%<br>○学校支援地域本部の設置<br>全校 | ●教職員の不祥事<br>体罰等の生起 |

小▼ギャップ▲中

## ビジョンⅣ 〈全国に誇れる学校教育〉

| 継続する仕組み | 貫く考え方 | 重点目標〈5〉<br>子どもたちに育む力・教職員に求める力 | 取組方針〈10〉 | 具体的取組み | 指 標 | 現状値 小 | 現状値 中 | 目標値 小 | 目標値 中 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【実践的授業研究】<br>・学力向上対策事業指定校の成果の活用<br>・近隣校・教育研究団体と連携した授業研究の充実<br>・3タイプの公開研究会の定着<br>【ふくやまスタンダード】<br>・各中学校区スタンダードに基づく取組みの徹底<br>【学校支援地域本部】<br>・教育活動全般でのボランティア人材の更なる確保と組織化<br>【ふくやま学校祭】<br>・子どもたちの頑張っている姿を知って・観て・応援してもらう取組みの拡大 | 義務教育9年間を一体的に捉えた教育活動 | Ⅰ 確かな学力<br>基礎・基本と学ぶ意欲 | 学習内容を確実に定着させる授業改善サイクルの徹底 | 「取組方針」を踏まえて、中学校区・各校で決めて取り組む。 | 「基礎・基本」定着状況調査<br>県平均以上の教科数 (教科) | 0/2 | 1/3 | 2/2 | 3/3 |
| | | | 思考力・判断力・表現力等を育成する言語活動の充実 | | “授業の内容が分かる”児童生徒率 (%)<br>「基礎・基本」定着状況調査質問紙から | 78.9 | 71.1 | 85.0 | 80.0 |
| | | Ⅱ 豊かな心<br>やる気と規範意識 | 望ましい集団づくりの推進 | | 暴力行為発生率 (%)<br>＊前年度数値 | 0.21<br>0.53 | 1.24 | 0.09<br>0.40 | 1.13 |
| | | | 組織的な指導体制の充実 | | 不登校児童生徒率 (%)<br>＊前年度数値 | 0.46<br>1.32 | 3.26 | 0.32<br>1.14 | 2.74 |
| | | Ⅲ 健やかな体<br>心身の健康と体力 | 発達段階に応じて高める体力を明確にした指導の充実 | | 体力テストの<br>県平均以上の種目率 (%)<br>＊前年度数値 | 52.1<br>38.7 | 14.8 | 67.7<br>61.3 | 50.0 |
| | | | 教科等と関連を持たせた健康に関する指導の充実 | | 朝ごはんを食べる児童生徒率 (%)<br>「基礎・基本」定着状況調査質問紙から | 96.5<br>95.1 | 93.3 | 98.0<br>96.6 | 95.0 |
| | | Ⅳ 力量ある教職員<br>確かな授業力と専門性 | 授業力を高める組織的・計画的な研修の推進 | | 学習動機・意欲の肯定的評価率 (%)<br>「基礎・基本」定着状況調査質問紙から | 82.6 | 77.1 | 85.0 | 80.0 |
| | | | 児童生徒の課題を克服する研修講座の充実 | | 教職員の自己目標達成度<br>自己申告書(5段評価の平均)から<br>＊前年度数値 | 3.2 | 3.1 | 3.7 | 3.6 |
| | | Ⅴ 市民から信頼される学校<br>高い識見と教職員への指導力・統率力 | 教職員が元気で充実感を持てる学校経営の推進 | | 保護者等の学校満足度 (%)<br>学校が行う保護者・地域アンケートから<br>＊前年度数値 | 86.6 | | 95.0 | |
| | | | 地域とともにある公立学校の強みを活かした取組みの推進 | | 不祥事発生率 (%)<br>＊前年度数値 | 0.11 | | 0 | |

知 徳 体 バランスのとれた推進

## “義務教育9年間を一体的に捉えた教育活動”の展開をめざす小中一貫教育の創造

◆スケジュール◆

| ～2011(H23) | 【1年目】2012(H24) | 【2年目】2013(H25) | 【3年目】2014(H26) | 【4年目】2015(H27) | 【5年目】2016(H28) | 2017(H29)～ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 各学校での取組み | 小 中 一 貫 教 育 カ リ キ ュ ラ ム | | | 小中一貫教育の全面実施 | | |
| 中学校区での取組み | 作成・一部実施 | 作成・実施 | 試行実施・改善 | | | |

◆内 容◆

**小中一貫教育カリキュラムの作成・実施**

各中学校区のこれまでの取組みや特色を活かし，中学校区で決めて，作成・実施する。

| | 前期〈基礎・基本の習得期〉 | | | | 中期〈学びの活用・充実期〉 | | 後期〈進路実現期〉 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 小 学 校 | | | | | | 中 学 校 | | | | |
| 保・幼 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 1年 | 2年 | 3年 | 高 | 大 |
| | 繰り返し指導による<br>生活と学習の基礎・基本の徹底 | | | | きめ細かな指導による<br>小中の円滑な接続 | | | 生徒の主体的な学習による<br>希望する進路の実現 | | | |
| | 学級担任制 | | | | 一部教科担任制・相互乗入 | | | 教科担任制 | | | |
| | ○教 科 指 導<br>○生 徒 指 導<br>○行事・学活・部活 | | | | | | | | | | |

ビジョンⅣの取組方針〈10〉を踏まえて

授業改善サイクル，家庭学習，検証問題，言語活動，集団づくり，生徒指導の三機能，スタンダード，体力，体育的行事，保健・安全，食育 等

道徳教育 特別支援教育 キャリア教育

推進力は ►► 学校・教職員の自主・自律 ►►►

**推進体制**

**各学校**
小中一貫教育推進教員の任命
小中一貫教育に係る自校と中学校区の研究推進や連絡調整等を行う。

⇄

**中学校区**
推進協議会の設置
各校の校長や推進教員等で構成し，中学校区の目標，取組みの決定等，交流・協議等を行う。

⇄

**市全体**
小中一貫教育に係る研修会の実施
推進教員等を対象に，小中一貫教育推進に係る先進事例の検討や，各中学校区の実践交流等を行う。

⇄

**市全体**
小中一貫教育推進懇話会の設置
ワーキング部会 カリキュラム編成等
学校関係者や学識経験者等で構成し，小中一貫教育の基本方針や推進方策等の検討を行う。

**推進のポイント**

福山の資源 **結集**

○豊かな自然・穏やかな気候
○伝統と文化・歴史的遺産
○市内，全国・世界で活躍する福山出身の豊富な人材
○オンリーワン・ナンバーワン企業
○福山市立大学
○体育・文化等施設 等

◆主な関連事業等◆

| | 保幼 | 小学校 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 中学校 1年 | 2年 | 3年 | 高 | 大 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小中一貫教育推進事業<br>小中一貫教育カリキュラムの作成・実施 | | | | | | | | | | | | |
| 小中一貫教育推進懇話会<br>小中一貫教育に関する基本方針等の検討 | | | | | | | | | | | | |
| 少人数指導推進支援事業<br>少人数指導に加え小中一貫教育推進教員の授業支援 | | | | | | | | | | | | |
| 英語教育推進事業<br>小5・6，中1へのALTの重点派遣 | 幼 | | | | | | | | | | | |
| 教職員研修事業<br>校区小中学校が連携する研修講座等の実施 | | | | | | | | | | | | |
| 地域学習活動支援事業(土曜チャレンジ教室)<br>退職教員等による小5・6，中1への学習指導 | | | | | | | | | | | | |
| 国際交流推進事業<br>北京市との教育交流(生徒・教職員訪問団派遣等) | | | | | | | | | | | | |